

第2期中期目標期間の開始に際して



第2期（平成22年度～27年度）における東京工業大学の中期目標が文部科学省より提示され、中期目標を達成するために大学から提出した中期計画が文部科学大臣から認可されました。

本学は、約130年に亘って我が国の発展の原動力である「ものづくり」を支える理工系人材を輩出するとともに、科学技術先進国としての我が国に資する卓越した研究成果を創出してまいりました。こうした伝統と独自性を重視しつつ、「世界最高の理工系総合大学の実現」を長期目標に掲げております。

平成21年度には、東京工業大学将来構想「東工大ビジョン2009」を策定し、今後10年を見据えた目指す大学の“かたち”を具体化する指針を公表しました。第2期中期目標・中期計画の策定に当たっては、この「東工大ビジョン2009」を基盤として、中期目標・中期計画として重点的に取り組むべき事項を選び、策定しました。

第2期中期目標期間においては、我が国の持続的発展と世界への貢献の基礎は「人材」にあると認識し、「時代を創る知(ち)・技(わざ)・志(こころざし)・和(わ)の理工人」を育成して、世界的教育研究拠点としての地位を確固たるものとするを基本方針としております。

この基本方針のもと、全学が心を一つにして本学の持つ教育研究力を高め、社会に貢献しうる分野を重点的に強化するとともに、新しい価値の創造に挑戦し、社会と世界から信頼される大学を目指していく所存です。

今後とも、ご支援、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成22年4月 学長 伊賀 健一

